

魔王

に

It is a critical hit to Archemny.

クリティカルヒット



PRESENTED BY
KUBOTAYA

R-18

ADULT ONLY



魔王に
クリティカルヒット

PRESENTED BY KUBOTAYA



人間に媚びて
おきながら

キッ



よく顔が出せたな
愚かな魔王よ

約束通り
来てやったのだ

仲間の者を
返せ!

ああ そうだったな
だがまずそちらを
見てくれ

なっ!?



おしわけ
ありあ
まあ

はあ
度…主さ…

メイド長!?

貴様〜!



部下たちが
少々やりすぎて
しまったようだな



抵抗されたのでな
大人しく
させるつもりが

さて
ここからが
本題だ

大丈夫だから
大丈夫だから...

お姉ちゃん
っつよおあ!!

残りの者には
まだ手を
出していない

もし言う事に従うなら
お前たちを見逃して
やってもいい

いやあ

ベ
ちや

ああ

あああ

ド
ン
ド
ン
ド
ン

ベ
ちやあ

処刑しろという
意見もあるが
私は寛大なのでな

ズ
ビ
ッ
ズ
ル
ル

いずれにせよ
そのつもりで
あろう
好きにしろ!

交渉成立という
やつだな



ズ
ッ



黙って脱がず
ちやんと
説明しろ

たぶん

ど…どうか
わ…私の裸を
見てください

あの娘が本当に
魔王なのか？

は…恥ずかしい
駄肉ですが

しかし
そんな嘘つく
意味が…

すっ…
すみずみまで
お…お楽しみ…
くだ…さい…

ノッ



……

…しかしエロい体
してるなあ

ヤバッ
俺立って
きちやっ
たよ



どうした？

つつ立ってる
だけじゃ
つまらんぞ



股を開いて
奥までちゃんと
見せてやれ

か
か
か

ス
ス
ス



本当に
広げてるぜ

アレが魔王とは
思えないな

はあ
はあ

命おしさに
あそこまでするか
フツ？

ただの売女だな

は…恥ずかしい…

はあ
はあ





いっ...やあ...

いた

抜い...て...

うおっ
何だこれ

こいつ
処女だぜ!

魔王のくせに
さみしい奴だな(W

...私の
初めてが...

まあ
どうでも
いいか

今まで人間を
苦しめた報いだ

さっさと
イケや

やっ
やっ
やっ

やめ

そんなっ…
乱暴に…

こいつ
暴れんな

するっ…
なっ…!!

おいみんな
こいつを
押さえつける!

やあ



どうだ
気持ちいいか？

あっ…

ああ

これなら奥まで
はいってるだろ

ハッハッハッ
良かったな

ゴッ

ゴッ

グッ

グッ

何だこいつ
急に締め付け
だしたぞ

キム

グッ

そんなに
気持ちいいのか？

うっ？

グッ

グッ

それにしても
こいつエロい体
してるよな

グッ

グッ

あわ



うはっ
ホント
やわらけえ

ああ

チュ

ひ
チュ

ちゅう

ちゅう

俺にも
触らせろよ!

ん
あ

さわっ
るな!!

おら
中に出すぞ!

へっへっ
たまんねえな!

ひ

グ
グ

グ
チュ



いやッ...
中に...

ダッ...
ダッ...
ヒッ



ぬッ



汚されて
しまった...



オラオラ
どうした？

ふっ
おっ
...

急に大人しく
なりやがって

気持ち
良すぎて
声も出ねえ
のか？

でもこれに
私が耐え
れば...

あ
かっ
ふっ
!!



いやあ
ああ

お前らも
魔王の仲間だろ！

いや

まとめて
かわいがって
やるよ！

やめて

やめて

やめて

なっ

お姉ちゃん！

やあ！！

何を……！



貴様あ約束が
違うぞ！

約束？
何だったかな
それは？

それに私は
何もしていないぞ

ヤニヤ

人間どもがかってに
やった事だ

私は皆が素直に
なれるように
整えてやった
までだ

そんな…

やあ

ああ

いたよ

カサ

カサ

カサ

ああ

思い知ったか
魔王よ
これがお前が信用
しようとした



人間の真の姿だ



その目に
焼きつけるが
いい!





そんなの私は何のために…

おらっボサツとすんなくわえろ！

もう何日も洗ってねえからな

うまいだろ

ぬいっ

ぐっ

ぐっ

ぬいっ

ぐっ

ぐっ



コツチもくわえろ！

そんなムリ…
やめ…

おいおいこっちがおい
お留守だぞ

グイッ

グキョ

グキョ

グキョ

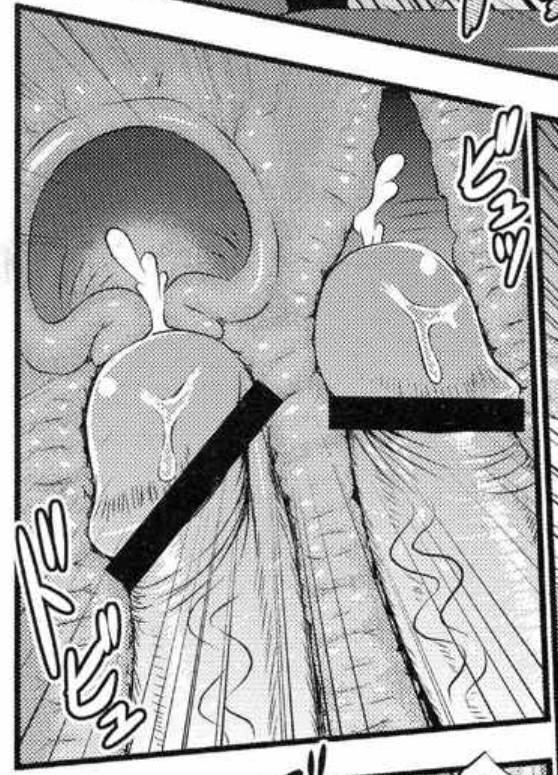
グキョ



怠けてんじゃ
ねえよ!
もっと腰フレ腰!

ガッ
ズッ

ガッ
ズッ



ズッ
ズッ



ほらほら
たっぷり
出してやるぞ!

や
らめ

ズッ
ズッ
ズッ
ズッ



ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
あ
あ

俺は魔王の
ものだ

私は勇者の
ものだ



ゆじ…じや…



おいアイツ何か
しゃべってるぞ

が...じゃ...

あは

あは

ああ
窓から光が入ると
いつもさ

アレが元魔王の
成れの果てとは
哀れだな

全くだ
ははは...

パタン...

End

おくづけ

■あとがき

どうも、久保田チヒロです。
今回の本はいかがでしたでしょうか？
最初は勇者もまとめて大変な事になる話を
書こうかと思ったのですが、人に見せたところ
「勇者のスペック的にありえない」との
意見が出たので一理あるかと思ひまして
今回のような話になりました。

ただスペックという意味では個人的に
魔王のスペックの方が侮れないと言いますが
自分で書いて「こんな初歩的な罠に
あの魔王が引っかかるか？」とも思った
のですが「最初のページに至るまで判断力を
鈍らされるような事を色々されたんだ。」
という意味を込めて服が破けております。
…決して趣味などではありません。決して。

それでは
この本を手にとって下さった方が少しでも
楽しんでいただけたのでしたら幸いです。
次の機会まで、ごきげんよ～。

■久保田チヒロ

誌名：魔王にクリティカルヒット

発行名：久保田屋

著者名：久保田チヒロ

印刷所B.H.Press

発行日：2013年4月

URL:<http://kubotamangablg.blog95.fc2.com/>

無断転載、無断複製を禁止
18歳未満の閲覧を禁止します



今回の作品は(株)T-GATE(同人堂)モバイルサイト
「デジコミ.jp(<http://digi-comi.jp/web/>)」にて
発行日より2週間程度で配信されます。